

災害情報の伝達方法と入手先

災害に関する情報は、テレビ、ラジオ、データ放送（テレビリモコンのdボタンで情報を取得）、緊急速報メール、気象庁のホームページ、高知県防災アプリなどから収集することができます。また、香美市では、香美市公式ホームページや防災行政無線により情報を発信しています。

●防災行政無線（屋外放送）

防災行政無線による屋外放送は、一般に災害に強いとされ、地域に対して直接的に広く情報を伝えることができます。しかし、風向きや天候、地理的条件により聞こえ方が異なるため、漏れなく聞こえるようにすることはできないという欠点があります。

屋外放送を聞き取ることができない場合には、放送内容をメールで配信する『登録制メール』のサービスや『聞き直し用の電話応答サービス』をご利用ください。

メールの登録方法

QRコードを読み込むか、次のアドレスに空メールを送信し、登録手続きを進めてください。

アドレス bosai_city_kami@x.bmd.jp

聞き直し用の電話番号

☎0887-57-2141



●緊急速報メール

緊急速報メールは、屋内外、移動中を問わず、特定エリア内に滞在している携帯電話利用者に一斉に配信し、情報を伝達するものですが、配信可能な情報は、市が発令する避難情報や緊急地震速報（警報）などの生命に関わる緊急性の高い情報に限られます。

●香美市公式ホームページ



●防災行政無線（屋内放送）

次の区域にお住まいの方を対象に、防災行政無線の放送を屋内で聴くことができる戸別受信機を、1世帯につき1台、無償で貸し出しています。屋外アンテナが必要な場合には、市の負担で取付けも行っています。

土佐山田町

洪水浸水想定区域

土砂災害警戒区域

香北町・物部町

全域

【お問い合わせ】

防災対策課 ☎52-8008

香北支所市民生活班 ☎52-9585

物部支所市民生活班 ☎52-9288

●高知県防災アプリ



気象情報、避難情報、避難所開設情報などをお知らせするプッシュ通知機能や災害時・平時に役立つ防災機能が備わっており、非常に便利です。ぜひ、ご活用ください。

無料



インストールはこちらから

防災ポイント 緊急地震速報の「警報」と「予報」

気象庁が発表した緊急地震速報（警報）は、テレビ、ラジオ、防災行政無線で放送されます。また、NTTドコモ、au、ソフトバンク、ワイモバイル、楽天モバイルの携帯電話・スマートフォンをお持ちの方には、緊急速報メールが一斉に配信されます。なお、スマートフォンが普及した現代においては、民間の情報配信会社等が開発しているアプリを導入することで、緊急地震速報（警報・予報）を受信することも可能となっています。

種類	発表基準	内容	特徴	主な伝達方法
警報	・最大震度5弱以上が予想された場合(震度4以上が予想される地域に対し発表)	・地震の発生時刻、震源 ・震度4以上が予想される地域(警報の対象地域)の名称	・原則1つの地震に対して1回のみ発表(ただし、既に警報を発表した地域以外で新たに震度5弱以上が予想された場合には続報を発表)	・テレビ、ラジオ ・携帯電話、スマートフォン(緊急速報メール) ・防災行政無線など
予報	・最大震度3以上が予想された場合 ・M3.5以上が予想された場合	・地震の発生時刻、震源、地震の規模 ・震度4以上が予想される地域の名称、予想震度、到達予想時刻	・予想した内容が変化する度に複数回発表	・民間の予報業務許可事業者が提供する専用の受信端末 ・パソコンやスマートフォンの緊急地震速報受信アプリなど

▲気象庁「地震と津波」パンフレットを加工して作成

地震への備えはできていますか？

最大震度5弱以上が予想された場合、緊急地震速報（警報）が発表されますので、これを見聞きしたら、あわてずに、まず身の安全を確保するように心がけましょう。気象庁では、ある震度の揺れがあった場合に、その場所でのどのような現象や被害が発生するかを示す「気象庁震度階級関連解説表」を作成しています。

この解説表は、「日頃からの地震への備え」や災害発生時の活動に役立つように、各震度に対して発生する現象や被害の状況がわかりやすく表現されています。

●気象庁震度階級関連解説表（抄）

震度階級	人の体感・行動	固定していない家具の状況	屋外の状況	耐震性の低い木造建物	斜面等
5弱	物につかまらなげと感ずる。	移動することがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。	軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	落石やがけ崩れが発生することがある。
5強	物につかまらなげと歩くことが難しい。	倒れることがある。	補強されていないブロック塀が崩れることがある。	ひび割れ・亀裂がみられることがある。	
6弱	立っていることが困難になる。	大半が移動し、倒れるものもある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。	倒れるものもある。	がけ崩れや地すべりが発生することがある。
6強	立ってられず、はわなげと動けなげ。飛ばされることもある。	ほとんどが移動し、倒れるものが増える。	補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	傾くものや、倒れるものが増える。	がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山の斜面が崩壊することがある。
7		ほとんどが移動したり倒れたりし、飛ばれることもある。	補強されているブロック塀も破損するものがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。	

▲高知県「南海トラフ地震に備えちよき」パンフレットから引用

防災ポイント 『日頃からの地震への備え』を確認しよう

- 家具の固定
- 非常用持ち出し袋の準備
- 水や食料の備蓄 (最低3日間、推奨1週間)
- 避難場所や避難経路の確認
- 感震ブレーカーの設置 (分電盤タイプ、コンセントタイプ、後付型)
- 建物の耐震化

▲気象庁「南海トラフ地震」リーフレットを加工して作成

防災ポイント ハザードマップを活用しよう

『香美市ハザードマップ』は、各地域のハザードマップや地震・洪水・土砂災害に関する情報のほか、災害情報の入手方法やマイ・タイムラインの作成など、実用的な内容を掲載しています。防災対策課窓口で配布していますが、香美市公式ホームページで電子データをダウンロードすることも可能です。

ご家庭や、地域、職場など、あらゆる場面でご活用ください。

